

新型コロナウイルス感染者の発生について

この度、新たに本校生徒で新型コロナウイルス陽性患者1名が判明しました。

当該生徒については、現在、自宅療養で経過観察を進めており、病状も安定し軽症で推移しております。また、濃厚接触に該当する生徒1名についても、すでに自宅待機しながらPCR検査の結果を待っている状況です。現段階では、それ以外の校内での広がりはありませんのでご安心ください。

本校ではすでに消毒等の必要な措置を済ませ、今後も可能な限りの教育活動を継続する予定です。引き続き保健所並びに学校医・産業医の先生方の監修・ご指導のもと、教育活動と感染予防の両立を図りながら、再発防止に努めていく所存ですので、何卒、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、本校では今回の非常事態宣言を踏まえて、更なる感染予防対策として、時差登校および咲橘祭（文化祭）の中止を決定しました。詳細は、classi および本校HPをご確認ください。これからも本校生徒の皆さんは、新型コロナウイルスを他人事として考えることなく、今一度日頃の生活全般を見直して、校内や公共の交通機関でのマナーはもちろん、自宅や休日の過ごし方まで含めて感染予防を徹底してください。

最後に、感染者やそのご家族はもちろん、濃厚接触の皆さんを含めて、人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をいただきますように、併せてお願い申し上げます。

<概要説明>

- * 感染判明：2021年8月25日（水）
- * 感染生徒：1名
- * 濃厚接触生徒：1名

2021年8月26日

九州国際大学附属高等学校 校長 西元 孝幸